

ゆうすい

熊本県水産研究センターニュース

【第28号】

令和2年(2020年)12月

目次

緊急特集!!

	ページ
◆アサリ増産に向けた取組みについて 1
◆環境変化に適応したノリの品種開発 8
◆新たな設備で研究能力が向上しました 10
☆海藻研究施設の竣工について	
☆漁業調査船「ひのくに」の新船が就航	

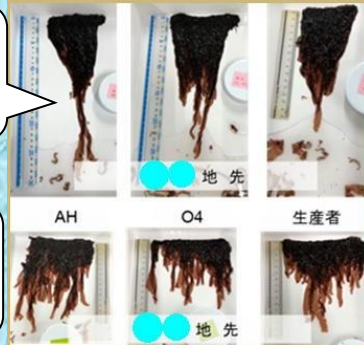


アサリ



アサリの採貝風景

養殖試験で網に生育したノリ葉体



ノリの品種開発

近年の高水温や栄養が不足する環境に適応した新たな養殖ノリ品種の開発試験に取り組んでいます。

漁場調査を終え、当センターに帰港中の調査船「ひのくに」

当センター内に完成した新たな海藻研究施設



海藻研究施設

ヒトエグサ、ワカメ、ヒジキなど海藻の増養殖技術の高度化や新たな海藻の増養殖技術の開発を行う施設です。

平成31年3月15日竣工

漁業調査船「ひのくに」



最新の航法装置、調査装置等を有した調査船。本県沿岸域を中心として、海洋観測、資源生態調査、環境調査等を行います。

令和2年10月29日竣工